

平成 20 年度第 7 回(通算第 10 回)冷凍空調規格委員会
冷凍空調装置の施設基準検討分科会
議事録

1. 日 時 : 平成 21 年 2 月 27 日(金) 13:30~17:00
2. 場 所 : KHK 特別会議室
3. 出 席 : 委員 : 樋口主査、福田副主査、辻、松浦、太田、澤柳、
山本、新、小関、藤原
KHK : 佐藤、鈴木
4. 配付資料 :
資料 34 前回議事録(案)
資料 35 冷凍空調装置の施設基準 第 5 次改正案

5. 定足数報告 : 事務局から定足数を満たす旨報告があった。

6. 議 案 :

(1) 前回議事録の確認

資料 34 に基づき、前回の議事が確認され、議事録が承認された。

(2) 冷凍空調装置の施設基準の見直しについて

資料 35 に基づき、検討がなされ、次の説明、意見等があった。

- ・資料 35 は、構成を工夫し、不活性のフルオロカーボンの冷凍能力 20 トン未満の設備に係る基準事項を見やすい構成とした。
- ・第 2 編は、不活性のフルオロカーボンのみが対象なのに、可燃性ガスが入っている等の修正ミスがある。これについては、事務局で修正する。
- ・第 3 編では、微燃性のガスを表 2 に、可燃性のガスを表 3 に仕分けているが、法規上ではそのような仕分けはないことから、両者は可燃性として扱った方がよい。
- ・第 3 編 4 章で、冷凍装置を屋上に設置する際の基準で、その周囲に高さ 1.8m の落下防止措置が規定されているが、これは特に高さを規定する必要もないのではないか、といった意見が出され、再考すること

とした。

- ・今回未検討の点は、3月6日までに、事務局宛意見出しをすることとした。
- ・この意見出しの結果を勘案して、第6次案を作り、これを3月16日に開催される冷凍空調規格委員会で報告することとした。

(3) その他

次回は、3月16日の冷凍空調規格委員会での検討を勘案した上で、設定することとした。

以上